

# 小松神社の村祭り

## A: 1月1日 歳旦祭(さいたんさい)

【新年祈願祭(しんねんきがんさい)】【お宮さんの初詣(はつもうで)】とも言う。

《小松社の正月祭り》(小松社:祭神=平重盛)

元旦に、小松神社にて行う年初めの祭祀(さいし)で、  
祭神・平重盛公にたいして、今年の五穀豊穰と部落住民の一年の安寧を祈る。

歳旦祭が始まる前の待ち時間に、参加者は竹を燃やしたたき火で暖をとる。竹が燃える爆竹音で悪魔祓いができる信じられている。そのたき火を地元では【ほんげんぎょう】と呼ぶ。

参加者はだれでも出席できるが、一般的には部落内の各住戸の家長が家を代表して参加する。

毎年元旦・早朝6時より施行される。

神主の祝詞奏上後は参加者全員の玉串奉奠を行い、式典終了後は、お神酒と千切りの大根・人参の酢もの(膾・なます)で簡単な直来を行う。

## B: 7月15日 祇園祭(ぎおんまつり)

【おぎおんさん】【おかくろさん祭り】とも言う

《小松社の夏祭り》(小松社:祭神=平重盛)

夏祭りの代表とされる行事で、氏神様(小松内大臣 平重盛 卿)へ疫病退散・五穀豊穰を祈念する祭り。

## C: 9月12日 【神水(潮)取り祭り】(しおとりまつり/方言:しおといまつい)

別名 【潮取り祭り】のことを【天狗さん祭り】 【十二日お籠り】とも言う

《小松社の潮取り祭り》(小松社:祭神=平重盛)

佐賀江川・中地江川(江湖:えご)の水(有明海から上がってくる潮【アオ[淡水]】)の恩恵に感謝する祭り。

(現在では【潮取り祭り】と【平家祭り】を総称して【小松社の秋祭り】と呼んでいる。)

## D: 11月23日 【平家祭り】(へいけまつり) (現在、開催日は不定期になっている。)

《小松社の平家祭り》(小松社:祭神=平重盛)

氏神様(小松内大臣 平重盛 卿)に対して、秋の五穀豊穰への感謝と平重盛公をしのび、平家の存在を鼓舞する祭り。

(開催日は平家浮立が行われる。)

(現在では【平家祭り】と【潮取り祭り】を総称して【小松社の秋祭り】と呼んでいる。)

(平家祭りは、現在9月12日の潮取り祭りの日に神事だけが行われている。平家浮立は、県・市・学校等から依頼されるような特別なイベントがあるときだけ催され、小松神社の神前にて奉納されている。)